

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容を P R!!!

- サービス向上への3ステップ -
 “愛媛県地域密着型サービス評価”

【記入方法】

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。
- 各自己評価項目について、「取り組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。
- 「取り組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

- 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。
- 職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。
- チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームわかば

(ユニット名) 3階

記入者(管理者)

氏 名 山田 篤志

評価完了日 平成 19 年 6 月 4 日

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			創立以来理念の変更はなく、常に目のつく場所に掲示し、日々振り返るようにしている。		
			(外部評価)		
			「人生の継続性を大切にしてその人らしく暮らす」という事業所の理念には、利用者が地域の中でこれまでと変わらず、その人らしく暮らしていくこと、という意味も含まれており、利用者が地域と交流できるよう取り組まれている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			各フロアーに掲示し、理念をいつでも見えるようにし、共有し実践するようにしている。		
			(外部評価)		
			その人の今までの生活やその人らしさを大切にするについて、申し送り等や会議などの機会に話し合っている。		
3		○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			施設入り口に掲示し、面会や、来所された時に見ただけのようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩や外の掃除等により、顔なじみとなり気軽に話しかけてもらえるようになったが、立ち寄っていただけのまでにはいたっていない		以前よりも、徐々にではあるが、外でお会いした時には世間話も多くなってきているが、もう少し、情報の交換などが出来るように取り組みたい。
5	3	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一人として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域で開催される、運動会や、非難訓練、消防訓練、清掃活動など、積極的に参加するようにしている。 (外部評価) 事業所では、地域の行事は回覧板にて情報を得て、必ず参加されている。事業所でのもちつきや夏祭り等、地域の方をお誘いし、日頃から気軽に訪問してもらえるよう関係作りをされている。		
6		○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 消防設備や、非難器具の設置場所として、地域には提案しているが、その他の事項についても、今後検討していきたいと、思います		今後、地域の会などにも参加させていただくように取り組みたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自分たちではきずけなかった、改善が必要なところを知る機会であり、改善に取り組むようにしている。 (外部評価) 自己評価はユニットごとに職員全員の意見を出し合い、話し合いを行って作成しておられる。又、前回の外部評価結果を受けて、職員の利用者への対応についても研修を重ね、具体的な取り組みを行っておられた。		職員が常に、第三者の立場でも考えられるようにしていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			2ヶ月に一回ではあるが、開催し、地域の方や、家族様、利用者様の意見を聞き、反映するようにしている。		毎回のテーマや、近況報告を行い。その都度参加者から意見をいただけるように取り組んでいる。
9	6	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(外部評価)		
			ご家族から「すべての職員の顔と名前を分かるように」とのご希望や、地域の方から「利用者のできることは自分でするようにした方がよい」等の意見や要望をいただき、運営に反映できるよう取り組まれている。		2階3階ユニットとも、全職員の顔写真と名前を掲示する等の取り組みを検討されていた。
10		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			電話での相談が、主になっているが、不明な事や、解決策などについては、その都度相談するようにしている。		
11		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(外部評価)		
			市の担当者とは頻繁に相談をされており、連携してサービスの向上に取り組んでおられる。		
10		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			今後、研修会等の参加を予定しているが、知識不足はあり、今後の課題のひとつでもあります。		学ぶ機会を増やすように取り組みたい。
11		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			虐待防止法が施行されて以来、資料を配布し、その都度注意をし、啓発するようにしている。職員同士で注意をするようにしている。		職員同士が注意をしあえるように取り組んでいるが、話し方などの言葉使いに、疑問を感じることもある。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		○ 契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 重要事項など、説明は十分に行い、同意を得るようにしている。退去後については、相談等いつでもできるように、話をしている。		
13		○ 運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情箱がある。普段から不満を言える関係作りを心がけている。		不満がないか、ホームより問いかけるようにしたい。
14	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 利用料支払い時や、面会時等状況を説明させていただいている。		
			(外部評価) ご家族には事業所便りや電話、来訪時等に報告をしておられるが、来訪の少な目のご家族に対しての報告については十分でない、と事業所自身が感じておられる。		今後、個別にお手紙に書いたり写真を送付することも予定されている。個別の細やかな報告からご家族とさらに信頼関係を築いていかれることが期待される。
15	8	○ 運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 家族さんに、「気になる点はございませんか？」と、声かけをしていることもある。が、統一できれば良いと思う。		職員が共通し、意見などを聞けるように取り組みたい。
			(外部評価) 運営推進会議やご家族来訪時等に意見を出していただけるよう働きかけをされている。現在、ご意見をいただけるご家族に限られるような傾向がある。		今後、ご家族に対してのさらなる細やかな情報提供から、ご意見をいただけるような取り組みへとつなげていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 毎月の部署会や主任会、全体会を開催し、それぞれの意見を聞くようにしている。		
17		○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 十分な職員確保をしている。		
18	9	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 移動後も各フロアーを、行き来し、なじみのスタッフとの関わりを続けられるようにしている。 (外部評価) 職員は、両ユニットで協力して行事を行ったり、日々行き来することで利用者と顔馴染みとなっている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 研修の機会は常に設けている。個々の能力に応じた研修に参加できるように、施設長が計画を立てている。 (外部評価) 施設長は、職員の段階に応じた研修計画を作成し、研修への積極的な参加を推進しておられる。研修受講後は、報告書をまとめ、ユニットの職員会議時に報告をされている。		今後も定期的に研修を実施していくようにしたい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			他の事業所への見学や、レクリエーション交流会を開催している。		他の事業所での、現場研修なども取り入れていくように検討している。
			(外部評価)		
			他の事業所を見学するようなこともあり、職員は、利用者への対応についてや雰囲気作りの大切さ等を感じておられた。気付いたこと等を事業所のサービス向上に活かしている。		
21		○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			それぞれ、個別での相談をできるように努力している。が、なかなか言えないスタッフもいる。		
22		○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			資格の取得などを薦めるなどを行っている。		勉強会や、研修会などを開催し、個人のモチベーションに合わせた能力を発揮でき、自信につながるようにしていきたい。
安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			事前の面談や、入居時に聴取するようにしている他、個別での相談を行うように努力している。が、本人からの聴取が困難な場合もある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 事前の面談や、入居時に聴取するようにしている他、個別での相談を行うように努力している。アセスメントシートに記入していただけるように、説明をしている。		現場スタッフも参加できるようにしたい。
25		○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 申し込みの時点で、聴取するほか、関連事業所での情報収集を行い、相談を行うようにしている、又、他のサービスの紹介も行っているようにしている。		
26	12	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 利用前に見学を行っていただき、施設を気に入っていただくようにしている。 (外部評価) ご家族だけでなく、極力利用者本人にも見学していただき、事業所に馴染んでいただくよう取り組まれている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 日常生活を通じ関係作り他、ほとんどのスタッフが出来ているが不十分なスタッフもいる。 (外部評価) 職員は、ご飯の炊き方、味噌汁の作り方、味付け等、利用者から教わりながら料理をされたり、地域の歴史や昔話等を聞くこともある。		職員全員が、出来るように勉強や指導をしていくように取り組みたい。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 一部ではあるが、本人さんの希望などにより、家族様にしか出来ない役割の部分をお願いすることで、一緒に支えているとかがえている。		
29		○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 面会時に、本人さんが普段言っておられる言葉をお伝えするようにしている。		
30		○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 希望時電話の取次ぎを行ったり、近所の美容室に来ていただいたりしている。		
31		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 以前よりも利用者同士の会話が増え、笑顔も多くなってきているが、全員とまではいかない。		全員が出来るように、職員が気をつけて利用者同士の関わり合いが持てるようにしていきたい。
32		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 連絡を取れる体制はしているが、あまり実績がないです。		サービス変更等で関わりを持つ場合には、相談援助を行うようにしている。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	○ 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			普段の会話な中から把握に努めている。		
			(外部評価)		
			食事の献立や飲み物の好み等、利用者に聴きながらケアに採り入れておられた。		
34		○ これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			本人さんとのコミュニケーションや、家族さんの面会時に、無理のない程度に教えていただいている。		
35		○ 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			把握に努めているが、完全には把握できていないところもある。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	○ チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			計画を作成する人の思いが強く出ることが見られるが、話し合いを行い、改善に努めるようにしている。		利用者、家族の意見を日頃から聞くようにし、取り入れが出来るように取り組みたい。
			(外部評価)		
			今年4月からセンター方式の書式を採り入れ、利用者の情報をきめ細かく蓄積し、職員で話し合い、介護計画を作成しておられる。		さらなる質の高いケアを提供するためにもご家族等、ご本人に関わる人たちの意見や工夫を反映できるような取り組みも期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			基本的には3ヶ月を見直し期間としている。		状態の変化等が合った場合は、すぐにでも変更できるように、話し合いの場を持つようにしていきたい。
			(外部評価)		
			3カ月毎の定期的な見直しと必要に応じて随時見直しを行っている。		さらに、現状とずれのないケアを提供するためにも介護計画の見直しを充実していけることが期待される。
38		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			介護記録は詳しく記入している。		もっと、介護計画に生かせるようにしていきたい
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			利用者、家族の要望の変化に対応するようにつとめている。		利用者、家族の思いを聞く機会を増やしていきたい。
			(外部評価)		
			事業所の見学や認知症介護教室、悩み相談等に取り組んでゆかれるような予定を立てておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 消防訓練じには、消防署等の協力を得ておこなっている。		
41		○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 訪問歯科等の利用はあるが、その他のサービス利用の実績がない。		どのようなサービスを利用可能か、今後相談等を行いたい。
42		○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議に来ていただく以外の協働実績がありません。		役割を理解し、意見などを交換できるばを持つようにしていきたい。
43	18	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 2週間に一度往診していただいております、いつでも連絡が取れるようになっている。 (外部評価) これまでかかっておられた病院への受診を希望する方については、隣接病院の医師が連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援しておられる。		
44		○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 必要に応じて通院をおこなっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 24時間いつでも相談できるようになっている。		
46		○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 情報収集を行い、医療機関や、主治医と相談している。また、面会にも行くようにしている。		
47	19	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 家族や本人の意向を聞き、相談を行うようにしている。一部の利用者については出来ているが、全員ではない。 (外部評価) 事業所では、入居される際に、ご本人、ご家族の意向を聴き取っておられる。隣接病院と協力し合い、看取りを行えるような体制を作っておられた。		ターミナルケアのあり方を検討したい
48		○重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 病状などの把握をするとともに、常に主治医と相談し、今後等についても話合っている。		いつでも相談できるようにしている。
49		○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 日々の情報を提供出来るようにしている。		サマリーなどを活用していきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1.その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			声かけなど、本人の気持ちを損ねるような対応が、全く無いとはいえない。		接遇研修を行い、対応にも気をつけるようにしている。
			(外部評価)		
			外部講師による2回の接遇研修を行っておられる。利用者への言葉かけや対応を職員同士で確認し合うようにされている。調査時にも職員が利用者に穏やかに接する様子が伺えた。		
51		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			個別の介助をすることを意識している。		
52	21	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			中には、職員の思いが強く優先してしまうこともある。		職員教育の充実が出来るように取り組みをしていきたい。
			(外部評価)		
			食事途中で居室に戻られた方に対して、職員は、落ち着いた態度で声かけをされ、ご本人の意向を踏まえ、ゆっくりと食事ができるよう支援しておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 以前利用されていた方が多い、地域の美容室の方にきていただいている。		
54	22	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) メニュー決めから、盛り付け、配膳まで、一緒に出来ることは行っている。 (外部評価) 利用者は、職員と共に食事の献立を決めたり、調理、盛り付け、配膳、下膳等、食事一連の流れに関わっておられた。		
55		○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) おやつは、居室に持ち込まれることが半数あり。		
56		○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄パターン表を使用し活用している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			入浴できることを伝え、入るかどうかは、本人さんが決めている。		自立度、リスクを考えながら、入浴時間等の検討をしていきたい。
			(外部評価)		
		利用者ごとに入浴の曜日を決めておられるが、個々の要望に応じて柔軟に対応されている。希望によってシャワー等もされている。			
58		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			体力等も個人個人に考慮し、昼間、横になれる時間をつくっている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			毎日満足できているかは不明。一部の方は不満もあると思う。		個別ケアの充実が図れるように努力したい。
			(外部評価)		
		利用者ごとに料理や洗濯、花の世話などの役割を持っておられる。新聞を届けたり、チラシを見ながら食材等、買うものを決めておられる利用者もおられた。			
60		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			能力に応じて、個人で管理されている方もいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	○ 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			体調、天気などを考えて、行っている。		
			(外部評価)		
			季節の良いときには、1日1回買い物、散歩など日常的な外出をするよう心がけておられる。花見や地域行事等、外出する機会を多く作り、利用者の希望でアイスクリームを食べに出かけることもある。		
62		○ 普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			あまりできていない。が、レクリエーションなどにより外出などはおこなっている。		
63		○ 電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			フロアの電話を使用していただき、ダイヤルが困難な方には、職員が代行しかけている。		
64		○ 家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			職員が、表情・明るい雰囲気を作るように心がけ、好印象をもっていただけるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的 行為」を正しく理解しており、身体拘束を しないケアに取り組んでいる	(自己評価) 取り組みはおこなっているが、全てのスタッフが禁止 となる行為を理解できていないと思う。		勉強会などで知識を得るように取り組みたい。
66	26	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄 関に鍵をかけることの弊害を理解してお り、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) できていると思う。		
			(外部評価) エレベーターは、利用者が自由に使用できるようされ ている。ドアの開閉は音が鳴るようにしておられた。		
67		○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しなが ら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握 し、安全に配慮している	(自己評価) できていると思う。		
68		○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのでは なく、一人ひとりの状態に応じて、危険を 防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 能力に応じて、個人で管理されている方もいる。		
69		○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を 防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態 に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) ひやりはっとを活用するようにしている		取り組みはおこなっているが、今以上に取り組みが出来るようにしていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 訓練は出来ていない		一部職員は研修などに参加はしているが、全職員が出来るように取り組みたい。
71	27	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 避難訓練などは定期的におこなっている (外部評価) 年2回、消防署の協力を得て避難訓練を行っている。前は夜間に火災が発生したことを想定して、避難訓練を行った。		地域との協力連携を増やすようにしていきたい。
72		○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 面会時に話すことはあるが、機会は設けきれていない		今後は増やしていくようにしたい。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 申し送りで情報を共有できるようにしている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬剤情報を毎回だしていただいている。いつでも見れるようにしている。服薬は手渡しをし、飲み忘れの無いように支援している。		
75		○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 毎日、排泄のチェックを行っている。食物繊維の多い物や水分量などに配慮し、散歩なども行うことで運動できるように努めている。		
76		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後歯磨きをおこなっている。介助が必要な方には、スタッフがついて行っている。		
77	28	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 嚥下が困難で、むせが見られる方には、おかゆやトロミ剤を使用しスムーズに食事が取れるようにしている。 (外部評価) 病院の栄養士の立てた献立を参考にして、事業所で献立を立てておられる。食事の摂取量は日々記録されている。		
78		○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 感染症に対するマニュアルが作られている。普段から手洗いといういは行われている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		○ 食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 台所は、使用後にハイターなどを使用し、掃除をしている。食材は十分に加熱するようにしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
80		○ 安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 玄関先には植物を植えているが、1階が駐車場で奥に玄関があるため分かりにくいという訪問者もおりいる。		現在分かりやすいように表札などを作成している。
81	29	○ 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) フロアには、利用者と作成した壁画や写真が飾っている。		
			(外部評価) 共用の居間にはソファを置き、生花が飾られていた。つい立を立て、テーブル、椅子を置く等、利用者の心地よさに配慮した配置の工夫をされていた。		
82		○ 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) フロアの角についたて、椅子を置きそこで過ごせるようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			タンスなどの家具や食器は本人さんの物を持ってこられている方がほとんど。		
			(外部評価)		
		居室には、使い慣れたタンスや椅子等が持ち込まれており、写真や絵等が飾られていた。テレビを置かれている方もあった。			
84		○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
		フロアにある、温度計を確認しながら、換気や温度の調節をしている。			
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			トイレ・浴室・フロアにてすりがある。		
86		○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			文章に対し理解が困難な方には、単語やジェスチャーをつかっている。物事を行う際に混乱しそうであれば、そっと手助けするようにしている。		
87		○建物の外周リや空間の活用 建物の外周リやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			プランターに花を植えることで、みずやりなど、毎日の日課になっている方もいる。洗濯物干しなど利用者で行える広さがある。		

・サービスの成果に関する項目		
項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己 ②利用者の2/3くらいの評価) 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	普段のコミュニケーションを通じて思いを感じ取り、汲み取っているが、一部の利用者さんに関しては不十分なところがある。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己 ①毎日ある評価) 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	フロアにあるソファァーを利用し、食後や就寝前など、歌をうたったり、ゆっくりと話せる時間がみられる。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己 ②利用者の2/3くらいが評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の中には、他の利用者を気づかうあまりに、自分のペースを後回しにされている方もいる。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己 ②利用者の2/3くらいが評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	笑顔が多くみられる。一部の方は、支援されることを拒否されることがある。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己 ③利用者の1/3くらいが評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 4 ほとんどいない	体調により、行きたくても行けなかったり、スタッフに言えない利用者もいるのではないかと思う。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己 ①ほぼ全ての利用者が評価) 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	併設されている病院長に往診に来ていただいていることで、いつでも連絡とれる安心感があると、感じる。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己 ③利用者の1/3くらいが評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 4 ほとんどいない	柔軟な対応をしているが、利用者にとって安心につながるまでには、いかない方もおられる。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己 ③家族の1/3くらいと評価) 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 4 ほとんどできていない	面会に来られる際、家族の話は聞いているが、話す機会がなかなかとれない、家族さんもおられる。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己 ②数日に1回程度評価) 3 たまに 4 ほとんどない	利用者個人的にはあるが、近所の方がよく来られている。

項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己 ②少しずつ増えている 評価) 3 あまり増えていない 4 全くいない	ホーム外でお会いした時、挨拶を交わした後、少しお話するようになってきた。地域の行事に参加するようになった。
98 職員は、生き活きと働けている	(自己 ②職員の2/3くらいが 評価) 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	一部スタッフに関しては生き活きしているとは見えないこともある。
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己 ②利用者の2/3くらいが 評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	もっと自由に外出したいなどの声もあるが、ほとんどの方は、満足されていると思う。
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己 ②家族等の2/3くらいが 評価) 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	利用者の笑顔が多くなっていることに関して、「安心してます」との、声を頂いている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

○笑顔が多くみられ、その人らしく日常生活が送れるよう、日頃から入居者さんがスタッフに、希望・不満等、言い易い雰囲気、関係作りに努めている。